

平成 24 年度

事業報告書

財団法人 明るい選挙推進協会

1 一般啓発事業

(1) 考える主権者をめざす情報誌「V o t e r s」

A4判28頁、135,000部(1回あたり)

都道府県、市区町村選管、図書館、報道機関、関係団体などに配布

- ・7号 特集「主権者教育をめざして」
- ・8号 特集「N I Eの新展開」
- ・9号 特集「討議デモクラシー」
- ・10号 特集「大人の政治学習」
- ・11号 特集「選挙制度を考える」
- ・12号 特集「ソーシャルメディアを考える」
- ・衆院選特集号 寄稿「第46回衆院選に臨んで」など
連載「オーストラリアのシティズンシップ教育」、「現代選挙違反事情」、
「早わかり「政治学」」

(2) 協会公式WEBサイト

シティズンシップ教育のページを新規で設けた他、全国の若者啓発グループの一覧を掲載する等の内容の改訂及び更新を行った。第46回衆院選に際しては、衆院選特集ページを設け、衆院選の制度や投票方法の説明の他、各地の啓発情報(ポスターのビジュアルやCM等)を紹介した。

(3) SNS「めいすいNET」

明るい選挙推進協議会委員、選挙管理委員会書記、研修会参加者のネットワーク化を図るためにSNSを運営。登録会員は826名。

(4) 明るい選挙啓発ポスターコンクール

全国の小中高校生を対象に明るい選挙に関するポスターコンクールを実施。約8千6百校、約13万2千人から応募があり、文部科学大臣・総務大臣賞(連名)18人、財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞(連名)60人を表彰した。

大臣賞・会長賞作品をまとめた「平成24年度明るい選挙啓発ポスターコンクール全国優秀作品集」を作成・配布した。

- ・A4判48頁 24,000部
- ・都道府県、指定都市、市区町村選管及び教育委員会に配布

(5) 啓発資材作成事業

① 新有権者向けパンフレット「別冊ナタリー 選挙ガイドブック」

音楽、コミック、お笑いに関するニュースサイト「ナタリー」との編集協力により、若手ジャーナリストや音楽プロデューサー、漫画家、タレント等を起用し制作した。

- ・都道府県、指定都市、市区町村選管からの希望部数、及び若者向け書店ヴィレッジヴァンガードにて配布。

- ・ A 5判 32頁 750,000部

②寄附禁止規定周知のためのリーフレット
デザインを新たに作成した。

- ・都道府県、指定都市、市区町村選管からの希望部数により配布。

- ・ B 4判リーフレット 725,000部

③選挙のめいすいくんの着ぐるみ人形

- ・ 4体

- ・市区町村選挙管理委員会に配布。

④啓発グッズ（啓発用メモ帳、ルーペ付しおり、クリアファイル等）

- ・希望のあった都道府県、市区町村選管に実費頒布。

2 地域活動活性化事業

(1) 明るい選挙リーダーフォーラム

開催月日	ブロック	開催地
10月11日、12日	東海・北陸	福井県
11月15日、16日	指定都市	横浜市
平成25年1月16日	近畿	滋賀県
平成25年1月25日	四国	香川県
平成25年1月28日、1月29日	北海道・東北	青森県
平成25年2月5日	関東甲信越静	山梨県
平成25年2月14日	九州	鹿児島県
平成25年2月19日	中国	広島県

- ・ 8回実施（資料1参照）

(2) 地域コミュニティフォーラム

開催月日	ブロック	開催地
9月19日	近畿	兵庫県
10月3日	四国	愛媛県
10月17日、18日	北海道・東北	北海道
平成25年2月6日、7日	九州	沖縄県
平成25年2月14日	東海・北陸	岐阜県
平成25年2月19日	関東甲信越静	新潟県
平成25年2月28日、3月1日	中国	島根県

- ・ 7回実施（資料2参照）

(3)若者リーダーフォーラム

開催月日	ブロック	開催地
11月10日、11日	北海道・東北	宮城県
11月17日、18日	東海・北陸・近畿	京都府
12月1日、2日	九州	福岡県
12月8日、9日	関東甲信越静	長野県
平成25年2月16日、17日	中国	岡山県

・5回実施（資料3参照）

(4)全国フォーラム

①期日 平成25年3月11日、12日

②場所 東京都千代田区 学術総合センター

③内容 ・講演「平成デモクラシーを考える」

財団法人明るい選挙推進協会 佐々木会長

・事例発表「平成24年度優良活動報告」

栃木県小山市明るい選挙推進協議会 山中会長

福岡県 大野城投票率あっぷの会 逢坂代表

福岡県みやま市政治学級二十日クラブ 田中事務局長

・シンポジウム「大学との連携」

パネリスト

青森県 学生団体「選挙へGO!!」 福田代表

福井市明るい選挙推進協議会 長谷川会長

宮崎市明るい選挙推進協議会 渡部会長

神奈川県選挙管理委員会事務局 大須賀書記

横浜市選挙管理委員会事務局 林啓発係長

愛媛県 松山大学法学部 甲斐准教授

コーディネーター

財団法人明るい選挙推進協会 牧之内常務理事

・講演「第46回総選挙の検証」

埼玉大学経済学部 松本教授

東京大学大学院法学政治学研究科 谷口教授

(5)連携型フォーラム

都道府県・指定都市・市町村の明推協及び選管が実施する研修会、講演会、推進大会、シンポジウム等に連携協力し、明推協会長や若者啓発グループ、大学教授等の講師を派遣した。

・15回実施（資料4参照）

(6) 都道府県・指定都市選挙管理委員会選挙啓発事務担当者研修会

①期日 6月7日

②場所 東京都文京区 文京シビックセンター

③内容 ・講演「選挙啓発について」

総務省選挙部管理課 野村選挙啓発係長

・講演「主権者教育を目指して」

財団法人明るい選挙推進協会 牧之内常務理事

・平成24年度協会事業説明

・事例発表

「広島県の選挙出前講座の現状について」

広島県選挙管理委員会 大年主任

「東京都選挙管理委員会事務局が取組んだ「出前授業・模擬投票」について」

東京都選挙管理委員会 山崎広報啓発担当課長

「西区せんきょフォーラムでの学校との連携について」

横浜市西区選挙管理委員会 平井選挙係長

(7) 若者フォーラム2012

総務省との共催、明治学院大学、NPO法人YouthCreateの協力により開催。

①期日 12月1日

②場所 東京都港区 明治学院大学

③内容 第1部 パネルディスカッション「若者と政治の関係を考える」

コーディネーター

原田 謙介 氏 (YouthCreate代表)

パネリスト

竹内 博之 氏 (学生団体「選挙へGO!!」代表)

門馬 優 氏 (TEDIC代表)

古田 雄一 氏 (「わかもの科」プロジェクト代表)

橋本 遥 氏 (第62回日米学生会議 参加者)

加藤 翼 氏 (国際協力学生プラットフォーム「絆」代表)

上地 成就 氏 (NPO法人エコ・リーグ)

第2部 日本の未来を考える白熱教室

ファシリテーター

小川 仁志 氏 (哲学者、徳山工業高等専門学校准教授)

(8) 明るい選挙推進ハンドブック

平成22年度に作成した内容を更新した。

・B6判44頁

(9) 明るい選挙推進優良活動表彰

積極的に明るい選挙推進活動に取り組み、他の模範となる活動を行っている団体を応募形式により募集し、選考・表彰した。

- ①選考委員会 平成25年1月21日
- ②理事会 平成25年2月26日
- ③表彰式 平成25年3月11日

被表彰団体

①優良活動賞

- ・青森県 学生団体「選挙へGO!!」
- ・栃木県小山市明るい選挙推進協議会
- ・福井県福井市明るい選挙推進協議会
- ・福岡県 大野城投票率あっぷの会
- ・宮崎県宮崎市明るい選挙推進協議会

②優良活動奨励賞

- ・福岡県 みやま市政治学級二十日クラブ

(10) 市区町村明推協研修会等開催支援事業

市区町村の明るい選挙推進協議会の活動を支援するため、市区町村明るい選挙推進協議会等が開催する講演会・研修会に講師を招聘した場合に要する経費を助成した。

- ・31団体助成（資料5参照）

(11) 理事会

(ア) 第1回

- ①期日 5月25日
- ②場所 東京都千代田区 東京グリーンパレス
- ③議事
 - ・議案第1号 会長の選任
 - ・議案第2号 副会長の選任
 - ・議案第3号 常務理事の選任の同意
 - ・議案第4号 平成23年度事業報告及び決算（案）
 - ・議案第5号 平成23年度剰余金（収支差額）の処分（案）
 - ・議案第6号 平成24年度収支補正予算書（第1号）（案）
 - ・議案第7号 評議員の選任
 - ・その他

(イ) 第2回

- ①期日 平成25年2月26日
- ②場所 東京都千代田区 主婦会館プラザエフ
- ③議事
 - ・議案第1号 平成25年度事業計画(案)及び予算(案)
 - ・議案第2号 平成24年度明るい選挙推進優良活動表彰の選考
 - ・議案第3号 最初の評議員選考委員会委員委嘱（案）
 - ・その他

(12) 評議員会

(ア) 第1回

- ①期日 5月24日
- ②場所 東京都千代田区 東京グリーンパレス
- ③議事
 - ・議案第1号 平成23年度事業報告及び決算(案)
 - ・議案第2号 平成23年度剰余金(収支差額)の処分(案)
 - ・議案第3号 平成24年度補正予算(第1号)(案)
 - ・議案第4号 理事の選任
 - ・その他

(イ) 第2回

- ①期日 平成25年2月25日
- ②場所 東京都千代田区 主婦会館プラザエフ
- ③議事
 - ・議案第1号 平成25年度事業計画(案)及び予算(案)
 - ・議案第2号 平成24年度明るい選挙推進優良活動表彰の選考
 - ・議案第3号 最初の評議員選考委員会委員委嘱(案)
 - ・その他

(13) 総会

- ①期日 平成25年3月11日
- ②場所 東京都千代田区 学術総合センター
- ③報告
 - ・平成24年度業務報告について
 - ・平成25年度事業計画及び予算について
 - ・公益法人制度改革について

(14) 監事監査

- ①期日 5月21日
- ②場所 東京都千代田区 協会会議室

3 調査研究事業

(1) 第46回衆議院議員総選挙に関する意識調査

全国の満20歳以上の男女個人3,000人を対象に、郵送調査法により実施。

- ・調査時期 平成25年3月14日～4月17日
 - 事前葉書投函 平成25年3月8日
 - 調査票投函 平成25年3月13日(資料6参照)
 - 1回目督促葉書投函 平成25年3月27日
 - 2回目督促葉書投函 平成25年4月4日
 - 回収率 71.8%

(2) 参加型学習教材

大人を対象とした参加型学習を推進するための教材を作成した。

- ・A4判

平成24年度 明るい選挙リーダーフォーラム

ブロック	開催地	内容
北海道・東北	青森県	<ul style="list-style-type: none"> ・各道・県の明推協における委員の活動状況等について ・市町村明推協の活性化について ・新成人・新有権者に対する啓発活動について ・選挙啓発に係るデータの共有について ・明るい選挙啓発ポスター応募作品の増加及び活用方策について ・明推協委員の選任について ・選挙啓発キャラクターについて
関東甲信越静	山梨県	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育との連携について（出前授業の実施、副読本の配布など） ・出前授業の実施状況、実施予定について ・高校生への常時啓発活動について ・小・中・高等学校生徒・児童向け選挙啓発冊子の作成状況について ○市区町村明るい選挙推進団体の活性化について ○「常時啓発事業のあり方等研究会」の報告書を踏まえた啓発事業の見直しについて ○大学生等を対象とした啓発事業について
東海・北陸	福井県	<ul style="list-style-type: none"> ・常時啓発での広告等掲載について ・明るい選挙啓発ポスターコンクールの募集について ・知事選挙の臨時啓発について ・今後の常時啓発のあり方について
近畿	滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校教育における選挙啓発の事例の教示と今後の効果的な取組等について ・地域の明推協と連携した小・中・高等学校への出前授業等の実施について ・府県明推協の府県の啓発事業との連携方法について ・若年層に対する啓発活動の取り組みについて
中国	広島県	<ul style="list-style-type: none"> ・主権者教育の取組について ・第46回衆議院議員総選挙における臨時啓発について ・高校生を対象とした出前講座の実施状況等について ・若年層を対象とした常時啓発の取組について
四国	香川県	<ul style="list-style-type: none"> ・第46回衆議院議員総選挙における啓発事業の実施状況及び関係機関等との連携、協力について ・各種選挙における選挙時啓発について ・大型ショッピングモールや動物園、イベント会場での選挙啓発事業について ・親子で参加できる選挙啓発事業について
九州	鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層を取り込んだ啓発への取組（特に大学との連携）について ・啓発事業における教育委員会（県・市町村）との連携 ・「明るい選挙、衆議院選挙総括」～戦後最低の投票率、無効投票の多さをどうみる～
指定都市	横浜市	<ul style="list-style-type: none"> ・市と道府県明推協事業の共同実施した若年層啓発について ・スマートフォンを活用した若年層啓発について ・将来の有権者に対する主権者教育への考えと取組について

平成24年度 地域コミュニティフォーラム

ブロック	開催地	研修内容
北海道・東北	北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ「明推協活動における“協働”を考える」 青森大学社会学部 柏谷至教授 ・哲学カフェ「選挙と民主主義を哲学する」 北海道大学大学院文学研究科 蔵田伸雄教授 ・講義「指定病院等における不在者投票立会人の養成」 岩手県選管 ・事例発表 帯広市明るい選挙推進協議会 船戸義弘副会長 ・講演「地方政治の今までとこれから」 北海道大学公共政策大学院 山崎幹根教授
関東甲信越静	新潟県	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「直接民主制と選挙」 新潟国際情報大学情報文化学部 越智敏夫教授 ・講義「指定病院等における不在者投票立会人の養成」 岩手県選管 ・ワークショップ「遠い政治から身近な政治へ～今、わたしたちができること～」 松本大学地域づくり考房『ゆめ』 福島明美専任講師
東海・北陸	岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「福井県での不在者投票施設における外部立会人制度について」 福井県選管 ・講演＋ワークショップ「大人の政治学習」 名古屋工業大学大学院工学研究科 上原直人准教授 ・事例発表 福井市明るい選挙推進協議会 長谷川喜一郎会長
近畿	兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「混迷する政治と政治的リテラシー」 関西学院大学法学部 森脇俊雅教授 ・講義「福井県での不在者投票施設における外部立会人制度について」 福井県選管 ・事例発表「政治の学習」 神戸婦人有権者連盟 福家清美会長 ・ワークショップ「メディア・リテラシー入門」 FCTメディア・リテラシー研究所 西村寿子理事長・新開清子理事
中国	島根県	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ「メディア・リテラシー入門」 FCTメディア・リテラシー研究所 西村寿子理事長・新開清子理事 ・講演「政治的リテラシーを身に着ける アメリカの憲法学習」 川崎医療短期大学 中原朋生准教授 ・講義「広島県での不在者投票施設における外部立会人制度について」 広島県選管 ・事例発表「まちの政治をみつめよう学級」 みやま市政治学級二十日クラブ 田中敬一郎事務局長
四国	愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「よい政治家の選び方ー政治家の資質と選挙制度ー」 松山大学法学部 伊藤信哉准教授 ・講義「不在者投票指定病院等における宮崎県の外部立会人制度」 宮崎県選管 ・事例発表 高知県明るい選挙推進協議会 植田通子会長 ・ワークショップ「メディア・リテラシー入門」 FCTメディア・リテラシー研究所 西村寿子理事長・新開清子理事
九州	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「市民性教育の目標と方法について」・ワークショップ「財政の優先順位を考えてみよう」 教育学修士 与那嶺 匠 ・哲学カフェ 鹿児島哲学カフェ 能勢博之・鮫島志保 ・講義「指定病院等における不在者投票立会人の養成」 宮崎県選管 ・「新聞ヨム、社会ワカル、投票率アガル～『しんぶん井戸端会議』の取り組み～」 熊本大学客員教授 越地 真一郎

平成24年度 若者リーダーフォーラム

ブロック	開催地	研修内容
北海道・東北	宮城県	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告+選管インターンシップ体験報告 学生団体「選挙へGO!!」 ・講演「インターネットと政治情報」 東北大学大学院情報科学研究科 河村和徳准教授 ・ワークショップ「質の高い世間話をするために」 N I E教育コンサルタント、白鷗大学講師 渡辺裕子 ・講演「政治参加と公共性」 宮城教育大学教育学部 石田 雅樹准教授 ・ワークショップ「市長選のマニフェストをつくろう」 青森県明るい選挙推進協議会 渡部一清常任委員
関東甲信越静	長野県	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「市民の判断力とは」 東京大学大学院教育学研究科 小玉重夫教授 ・ワークショップ「N I E入門」 信州大学全学教育機構 小山茂喜教授 ・ワークショップ「社会討論会～地域の課題を見つける～」 松本大学地域づくり考房『ゆめ』 福島明美専任講師
東海・北陸・近畿	京都府	<ul style="list-style-type: none"> ・実践報告 柄っ子！選挙推進プロジェクト ・講演「社会人基礎力（公共編）」 中京大学総合政策学部 羅一慶教授 ・哲学カフェ「何のために話し合うのか 熟議民主主義」 カフェフィロ会員、大阪大学大学院臨床哲学研究室 小菅雅行 ・報告「選管インターンシップのすすめ」 愛知県選管インターンシップ生 田中佑奈 ・ワークショップ「話し合いトレーニング」 関西学院大学法学部 森本郁代教授 ・講義「若者の参画の考え方を知る」 若者エンパワメント委員会 逢坂郷実代表
中国・四国	岡山県	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「＜個人＞と政治をつなぐもの」 岡山大学法学部 前田浩准教授 ・講演「シティズンシップ教育の実践の展開に向けてー「わかもの科」プロジェクトの活動を中心にー」 古田雄一 ・哲学カフェ 哲学者、徳山高等専門学校 小川仁志准教授 ・活動報告+選管インターンシップ体験報告 学生団体「選挙へGO!!」 ・ワークショップ「メディア・リテラシー入門」 F C Tメディア・リテラシー研究所 西村寿子理事長・新開清子理事
九州	福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「明推協活動に携わって」 沖縄県明るい選挙推進青年会 新田繁睦会長 ・哲学カフェ「日本版国民総幸福量（GNH）とはーブータンの国民総幸福量より日本版の指標を考えるー」 N P O法人日本ソーシャルコーチ協会 富岡郁雄理事長 ・ワークショップ「状況判断と考える技術～状況判断のABC～」 創造性コンサルトグループ 小川義則代表 ・活動報告+選管インターンシップの体験報告 学生団体「選挙へGO!!」

平成24年度 連携型フォーラム

団体名	研修名	実施日	派遣講師（敬称略）
広島県	平成24年度広島県明るい選挙推進協議会総会	5月21日	川崎市選挙管理委員会選挙管理アドバイザー 小島勇人
新潟県	平成24年度明るい選挙推進モニター会議	7月9日	かながわ選挙カレッジOB生 金本拓也、和泉香
安城市 (愛知県)	明るい選挙推進安城市協議会	7月9日	埼玉大学経済学部教授、さいたま市明るい選挙推進協議会会長 松本正生
長野県	平成24年度明るい選挙推進夏期フォーラム	7月24日	学生団体 i v o t e 副代表 堀川雄太郎
長崎県	平成24年度明るい選挙ユースミーティング	8月25-26日	鹿児島学生投票率100%をめざす会 井田真梨奈、 宮崎県学生選挙サポーターMlighvo 大籠祐太
沖縄県	平成24年度沖縄県青年リーダー研修会	9月8-9日	NPO法人ユースクリエイト代表 原田謙介
栃木県	平成24年度青年リーダー養成研修会	9月30日	NPO法人ユースクリエイト代表 原田謙介
宮崎県	平成24年度政治と選挙を学ぶ「しゃべり場せんきょ in 延岡」	10月20日	沖縄県明るい選挙推進青年会VOTE会長 新田繁睦
札幌市	平成24年度札幌市・区明るい選挙推進協会委員研修会	10月24日	明治学院大学法学部教授 川上和久
宮崎市 (宮崎県)	宮崎市明るい選挙推進大会	10月24日	神戸大学法学部教授 品田裕
山形県	平成24年度 選挙啓発公開講座	11月26日	学生団体「選挙へGO!!」代表 竹内博之、 副代表 阿保朝隆
浜松市	浜松市・区明るい選挙推進協議会合同研修会	11月29日	神奈川県明るい選挙推進協議会会長 吉村恭二
大分県	若い世代による明るい選挙推進フォーラム	1月12日	鹿児島学生投票率100%をめざす会 今井梨穂、 宮崎県学生選挙サポーターMlighvo 藏留秀光
滋賀県	第34回滋賀県明るい選挙推進県民会議	2月5日	名古屋大学法学部教授、明るい選挙名古屋市推進協議会会長 小野耕二
三重県	平成24年度青年選挙講座「グリーン・エイジ・ミーティング」	2月24日	若者エンパワメント委員会 若林勇太

平成24年度 市区町村明推協研修会等開催支援事業

団体名	研修名	実施日	講師（敬称略）
鳥取県南部町	南部町明るい選挙推進協議会委員及び南部町議会議員合同研修会	4月20日	総務省選挙部管理課課長補佐 木村敬
栃木県小山市	小山市明るい選挙推進協議会研修会	5月16日	下野新聞社 宗像信如
岩手県奥州市明推協連合会	「奥州市明るい選挙推進協議会(仮称)設立総会」記念講演会	5月17日	岩手県立大学総合政策学部教授 齋藤俊明
広島県世羅町	世羅町明るい選挙推進協議会研修会	5月22日	中国新聞社論説主幹 江種則貴
堺市	明るい選挙推進講演会	5月29日	京都大学名誉教授 木下富雄
静岡県東部明推協	平成24年度明るい選挙推進研修会	5月29日	読売新聞政治部次長 望月公一
横浜市鶴見区	鶴見区明るい選挙推進大会	6月25日	埼玉大学経済学部教授、さいたま市明るい選挙推進協議会会長 松本正生
山形県山形市	第32回山形市選挙啓発リーダー研修会	6月25日	時事通信社山形支局支局長 中川和之
千葉県東葛飾地区明推協連絡協議会	東葛地区明るい選挙推進協議会連絡会議共同研修会	8月8日	芝浦工業大学柏中学高等学校教頭 杉浦正和
川崎市	平成24年度白バラセミナー	8月16日	川崎市選挙管理アドバイザー小島勇人
北海道釧路市	投票に行こう！「若者の政治参加で街を変える」	8月25日	新潟県津南町議会議員 桑原悠
三重県亀山市	平成24年度鈴亀地区明るい選挙推進連絡協議会研修会	9月6日	三重中京大学現代法経学部教授 村林守
神戸婦人有権者同盟	神戸婦人有権者連盟勉強会「よい社会は よい政治から よい政治は 正しい選挙から」	9月7日	前陸上自衛隊幕長陸将 火箱芳文
静岡県藤枝市	平成24年度静岡県中部明るい選挙推進協議会指導者養成講習会	9月28日	日本大学法学部教授 岩井奉信
東京都練馬区	平成24年度明るい選挙教養講座	9月29日	TBS解説・専門記者室長 杉尾秀哉
栃木県芳賀郡市選管連合会	芳賀地区選挙をきれいにする運動推進大会	10月3日	ドットジェイピー関東支部スタッフ 総合戦略担当 稲村有人
東京都墨田区	明るい選挙推進委員研修会	10月3日	読売新聞社調査研究本部主任研究員 笹森春樹
千葉県印旛郡市選管連絡協議会	平成24年度印旛地区選挙関係委員研修会	10月4日	ジャーナリスト 山際澄夫
長野県松本市	松本市明るい選挙推進協議会 総会及び研修会	10月15日	テレビ朝日コメンテーター 川村晃司
岐阜県岐阜市	平成24年度 明るい選挙推進大会	10月15日	中京大学総合政策学部准教授 市島宗典
愛知県知多市	知多市・東海市明るい選挙推進協議会合同研修会	10月31日	松本大学地域づくり考房「ゆめ」専任講師 福島明美
神奈川県鎌倉市	鎌倉市明るい選挙推進大会	11月10日	筑波大学客員教授 松沢成文
名古屋市瑞穂区	平成24年度明るい選挙推進事業「瑞穂ふれあい区民講座」	11月21日	伊藤塾塾長・弁護士 伊藤真
長野県佐久市	平成24年度佐久市政治・選挙講演会	11月23日	教育ジャーナリスト 清水克彦
三重県伊勢市	第42回「白ばらの集い」	11月27日	落語家 桂三輝
東京都足立区	平成24年度足立区明るい選挙推進委員後期セミナー	11月27日	東京工業大学准教授 谷口尚子
高知県須崎市	須崎生涯学習大学講演会	1月28日	高知県明るい選挙推進協議会会長 植田通子
東京都板橋区	平成24年度板橋区明るい選挙推進大会	1月29日	NHK解説委員 島田敏男
東京都品川区	しいの木講座	2月8日	毎日新聞論説副委員長 与良正男
東京都世田谷区	平成24年度明るい選挙をすすめるつどい	2月17日	TBSテレビ報道局解説・専門記者室長 杉尾秀哉
東京都台東区	台東区明るい選挙推進協議会講演会	3月18日	落語家、レポーター 立川談慶

「第46回衆議院議員総選挙に関する意識調査」

(資料6)

回答は質問番号、矢印に従って進んでください。記入は鉛筆又は黒のボールペンでお願いします。

名前をお書きになる必要はありません。右上にある「整理番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うために用意させていただいたものです。

Q1 あなたは、ふだん国や地方の政治についてどの程度関心を持っていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

27.1 非常に関心を持っている	13.5 あまり関心を持っていない	1.4 わからない	n=2155
56.0 多少は関心を持っている	1.8 全く関心を持っていない	0.2 無回答	

Q2 昨年12月の衆院選について、あなた自身は、どれくらい関心がありましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

42.5 非常に関心があった	14.3 あまり関心がなかった	0.9 わからない	n=2155
38.6 多少は関心があった	3.6 全く関心がなかった	0.2 無回答	

Q3 あなたは、昨年12月の衆院選で、投票に行きましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

74.5 投票に行った	25.2 投票に行かなかった	0.2 わからない	n=2155
	(→2ページのQ5へお進みください。)	(→3ページのQ6へお進みください。)	



Q4 当日投票しましたか、それとも期日前投票又は不在者投票をしましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

80.2 当日投票をした	19.7 期日前投票・不在者投票をした	0.1 無回答	n=1606
---------------------	----------------------------	----------------	---------------

Q4SQ1 投票に行ったのは何時ごろですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

54.8 午前中	32.1 午後	11.7 午後6時から8時の間	1.2 わからない	0.2 無回答	n=1606
-----------------	----------------	------------------------	------------------	----------------	---------------

Q4SQ2 次に小選挙区選挙についてお尋ねします。

あなたは、小選挙区選挙で、政党の方を重くみて投票しましたか、それとも候補者個人を重くみて投票しましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

53.4 政党を重くみて	29.0 候補者個人を重くみて	15.9 一概にいけない	1.4 わからない	0.4 無回答	n=1606
---------------------	------------------------	---------------------	------------------	----------------	---------------

Q4SQ3 あなたは、小選挙区選挙で候補者を選ぶ時、どういう点を考えて投票する人を決めたのですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

22.7 地元の利益を考えて	21.0 候補者の属する党の党首を考えて	n=1606
7.3 自分と同じような職業の利益を考えて	5.0 テレビや新聞、雑誌などで、親しみを感じていたから	
10.9 自分と同じような世代の利益を考えて	8.4 政党間の勢力バランスを考えて	
45.5 候補者の政策や主張を考えて	5.6 家族や知人のすすめだったから	
27.2 候補者の人柄を考えて	2.0 その他 ()	
64.7 候補者の属する党の政策や活動を考えて	0.9 わからない	0.1 無回答

Q4SQ4 小選挙区選挙で、投票する人を決めたのはいつ頃でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

32.0 選挙期間に入る前から (12月3日以前)	16.9 投票日の2、3日前	2.2 わからない	n=1606
22.4 選挙期間に入った時 (12月4日 (火))	4.0 投票日の前日 (12月15日 (土))	0.8 無回答	
12.8 投票日の4日以上前	8.9 投票日当日 (12月16日 (日))		

Q4SQ5 小選挙区選挙で投票した人は、何党の人でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

18.4 民主党	9.2 日本維新の会	0.6 新党大地	0.1 幸福実現党	3.2 わからない	n=1606
47.6 自由民主党	4.3 日本共産党	0.2 国民新党	0.1 その他の党 ()		
1.8 日本未来の党	5.0 みんなの党	0.1 新党日本	0.7 無所属	1.4 無回答	
5.0 公明党	0.3 社会民主党	— 新党改革	1.8 白票を投じた		

Q4SQ6 次に比例代表選挙についてお尋ねします。

あなたは、比例代表選挙で政党を選ぶとき、どういう点を考えて投票する政党を決めたのですか。
あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

17.3 地元の利益を考えて	25.6 ほかの党よりましだから	1.4 無回答	n=1606
6.7 自分と同じような職業の利益を考えて	11.5 私の支持する候補者が所属する党だから		
8.8 自分と同じような世代の利益を考えて	10.0 政党間の勢力バランスを考えて		
66.2 その党の政策や活動を考えて	5.9 家族や知人のすすめだから		
19.9 その党の党首を考えて	2.0 その他 ()		
4.5 なんとなくその党が好きだから	1.2 わからない		

Q4SQ7 比例代表選挙で、投票する政党を決めたのはいつ頃でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

36.9 選挙期間に入る前から (12月3日以前)	15.0 投票日の2、3日前	2.7 わからない	n=1606
19.1 選挙期間に入った時 (12月4日 (火))	3.7 投票日の前日 (12月15日 (土))	0.8 無回答	
12.8 投票日の4日以上前	9.2 投票日当日 (12月16日 (日))		

Q4SQ8 比例代表選挙で投票したのは、何党でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

15.3 民主党	14.3 日本維新の会	0.4 新党大地	0.2 幸福実現党	n=1606
40.6 自由民主党	4.2 日本共産党	0.2 国民新党	0.2 その他の党 ()	
2.1 日本未来の党	7.3 みんなの党	0.1 新党日本	1.1 白票を投じた	
7.7 公明党	1.5 社会民主党	0.1 新党改革	3.2 わからない	
			1.6 無回答	

(Q3で「投票に行かなかった」と回答された方にお尋ねします。)

Q5 昨年12月の衆院選で、投票に行かないと決めたのはいつ頃ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

21.5 選挙期間に入る前から (12月3日以前)	11.8 投票日の2、3日前	11.9 わからない	n=544
7.9 選挙期間に入った時 (12月4日 (火))	5.0 投票日の前日 (12月15日 (土))	13.2 無回答	
4.8 投票日の4日以上前	23.9 投票日当日 (12月16日 (日))		

Q5SQ 投票に行かなかったのは、なぜですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

24.3 仕事があったから	26.1 適当な候補者も政党もなかったから	n=544
11.0 重要な用事(仕事を除く)があったから	13.2 私一人が投票してもしなくても同じだから	
5.5 病気だったから	17.3 選挙によって政治はよくなると思ったから	
13.2 体調がすぐれなかったから	1.5 今住んでいる所に選挙権がないから	
3.7 投票所が遠かったから	0.6 天候が悪かったから	
11.4 面倒だから	10.3 その他 ()	
17.6 選挙にあまり関心がなかったから	0.7 わからない	
19.1 政党の政策や候補者の人物像など、違いがよくわからなかったから	1.1 無回答	

(ここからは全員の方にお尋ねします。)

Q6 昨年12月の衆院選では、どのような問題を考慮しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。

41.3 医療・介護	38.8 消費増税	13.3 防災対策	27.4 外交・防衛	n=2155
26.7 子育て・教育	35.6 震災からの復興	2.9 社会資本整備	6.7 選挙・政治資金制度	
62.0 景気対策	32.3 原発・資源エネルギー	13.6 行政改革	1.0 その他 ()	
29.7 雇用対策	17.4 TPPへの参加	6.1 地方分権	4.1 わからない	
43.2 年金	7.1 治安対策	11.1 憲法改正	1.3 無回答	

Q7 あなたの投票所の投票時間は、何時まででしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

3.9 午後5時以前	14.4 午後7時	0.5 その他 ()	2.0 無回答	n=2155
4.0 午後6時	46.7 午後8時	28.4 わからない		

Q8 あなたの地域の投票所の数についてお聞きします。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

5.4 もっと増やすべきである	82.5 今のままでよい	2.2 もっと減らすべきである	8.6 わからない	1.3 無回答	n=2155
-----------------	--------------	-----------------	-----------	---------	--------

Q9 昨年12月の衆院選で、直接見たり、聞いたりしたものが下記の中にありますか。あればすべて選んでAの欄に○をつけてください。その中で役に立ったものがあれば、すべて選んでBの欄に○をつけてください。

			n=2155 n=2067	
	A	B	A	B
候補者の経歴放送 (テレビ)	33.3	13.3	政党のマニフェスト	22.6 12.5
政党の政見放送 (テレビ)	47.8	23.0	党首討論会	28.4 16.7
政党のテレビスポット広告	29.6	3.8	公開討論会	10.5 5.8
候補者の政見放送又は経歴放送 (ラジオ)	7.1	2.2	個人演説会	9.3 4.5
政党のラジオスポット広告	4.4	1.3	政党の演説会	6.1 2.3
選挙公報	35.5	15.0	候補者の街頭演説	20.7 6.9
候補者の新聞広告	31.6	12.1	政党の街頭演説	10.8 3.4
政党の新聞広告	30.9	9.6	電話による勧誘	8.6 0.9
候補者のビラ	26.9	4.9	連呼	11.5 0.7
掲示場にはられた候補者のポスター	45.6	8.4	インターネット・ホームページ上の選挙情報	7.6 5.0
政党のビラ・ポスター	30.8	4.4	この中のどれも見聞きしなかった	1.9
候補者の葉書	17.7	3.5	わからない	2.6
政党の葉書	8.3	1.2	無回答	4.1 40.5
政党の機関紙	7.3	3.0		

Q10 あなたは、昨年12月の衆院選で政党が出したマニフェスト（政権公約）を入手しましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

16.2 入手した 69.6 入手しなかった 11.8 わからない 2.4 無回答 n=2155

Q11 昨年12月の衆院選から選挙公報が各都道府県の選管のホームページから見られるようになりましたが、ご覧になりましたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

7.4 見た 85.5 見ない 5.7 わからない 1.4 無回答 n=2155

Q12 政権交代があった平成21年(2009年)8月の前回の衆議院議員選挙において、あなたが小選挙区選挙で投票したのは何党の候補者でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

41.2 民主党 0.6 社会民主党 0.0 新党日本 9.4 投票しなかった n=2155
 24.9 自由民主党 0.5 国民新党 0.0 その他の党 () 6.7 覚えていない
 4.4 公明党 1.6 みんなの党 0.2 無所属 1.9 選挙権がなかった
 2.4 日本共産党 — 改革クラブ 0.7 白票を投じた 3.8 わからない 1.6 無回答

Q13 同じく平成21年(2009年)8月の衆議院議員選挙において、比例代表選挙で投票したのは何党でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

37.7 民主党 1.3 社会民主党 0.0 新党日本 9.6 投票しなかった n=2155
 22.6 自由民主党 0.5 国民新党 0.3 新党大地 7.7 覚えていない
 5.8 公明党 2.8 みんなの党 — その他の党 () 1.9 選挙権がなかった
 3.0 日本共産党 0.0 改革クラブ 0.6 白票を投じた 4.4 わからない 1.8 無回答

Q14 保守的とか革新的とかいう言葉が使われますが、あなたご自身はこの中のどれにあたるとお思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

10.3 保守的 22.7 やや保守的 26.5 中間 14.6 やや革新的 4.6 革新的 19.6 わからない 1.7 無回答 n=2155

Q15 あなたは、ふだん何党を支持していらっしゃいますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

10.5 民主党 4.6 公明党 2.6 みんなの党 0.3 国民新党 5.1 わからない n=2155
 32.9 自由民主党 5.0 日本維新の会 0.6 社会民主党 0.2 その他の党 ()
 0.5 日本未来の党 2.2 日本共産党 0.4 新党大地 33.0 支持政党なし 2.0 無回答

Q16 あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

2.7 大いに満足している 37.8 やや不満足である 4.4 わからない n=2155
 42.7 だいたい満足している 11.5 大いに不満足である 1.0 無回答

Q17 これからのあなたの生活は良くなると思いますか、悪くなると思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

4.2 今よりも良くなる 31.8 今と変わらない 16.7 今よりも悪くなる n=2155
 8.8 どちらかといえば良くなる 27.2 どちらかといえば悪くなる 10.4 わからない 0.9 無回答

Q18 あなたは、現在の政治に対してどの程度満足していますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

0.7 大いに満足している	44.7 やや不満足である	14.2 わからない	n=2155
13.7 だいたい満足している	25.5 大いに不満足である	1.1 無回答	

Q19 あなたはふだん、選挙の投票について、下記の中のどれに近い考えをもっていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

37.4 投票することは国民の義務である	28.1 投票する、しないは個人の自由である	n=2155
30.2 投票することは国民の権利であるが、棄権すべきではない	3.1 わからない	1.3 無回答

Q20 現在の公職選挙法では、メールやホームページなどインターネットを使った選挙運動はできないことになっていますが（注：2月28日現在）、あなたはこのことをご存知でしたか。1つ選んで番号に○をつけてください。

51.4 知っていた	31.3 知らなかった	9.2 今回の衆院選で知った	7.0 わからない	1.1 無回答	n=2155
-------------------	--------------------	-----------------------	------------------	----------------	---------------

Q21 インターネットによる選挙運動を解禁するべきだという動きがありますが（注：2月28日現在）、このことについて、あなたのお考えは次の中でどれに最も近いですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

33.7 解禁すべきである	4.5 その他（ ）	1.3 無回答	n=2155
26.5 解禁すべきではない	33.9 わからない		

Q22 我が国の選挙権年齢は20歳以上ですが、諸外国ではほとんどが18歳以上です。あなたは、選挙権年齢についてどのようにお考えですか。下記の中から最も近いと思われるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

23.9 18歳以上に引き下げるべきである	2.1 その他（ ）	0.8 無回答	n=2155
66.2 現在の20歳以上のままでよい	7.0 わからない		

Q23 昨年12月の衆院選の投票率は、前回より大きく（約10ポイント）低下しました。なぜ、低下したと思いますか。下記の中からあなたのお考えに近いと思われるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

9.9 有権者の政治への関心が全体的に低下したから	n=2155
39.3 政治への不信が高まり、政治に対する期待が持てなくなったから	
13.7 多くの党が乱立し、政策の違いが見えにくくなったから	
21.0 どの政党が政権を担っても何も変わらないと考える人が増えたから	
1.4 マスコミ報道の各党の獲得議席数調査をみて、投票に行く気がなくなったから	
0.7 冬の寒い時期の選挙だったから	
1.1 師走の忙しい時期の選挙だったから	
1.3 その他（ ）	
2.4 わからない	
9.2 無回答	

Q24 昨年12月の衆院選は、全体としてきれいな選挙が行われたと思いますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

19.0 きれいに行われた	13.3 そうはいえない	31.3 一概にいえない	35.2 わからない	1.2 無回答	n=2155
----------------------	---------------------	---------------------	-------------------	----------------	---------------

Q25 きれいな選挙の実現や投票率の向上のために明るい選挙推進運動が行われています。都道府県や市区町村の選挙管理委員会と協力してこの運動を行っている、明るい選挙推進協議会や白ばら会があることをご存知ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

14.2 知っている (→SQへお進みください。)	75.6 知らない 7.5 わからない	} — Q26へお進みください。	2.6 無回答	n=2155

Q25SQ 明るい選挙推進協議会、白ばら会などの行っている講演会やイベントなどに参加されたことがありますか。1つ選んで番号に○をつけてください。(Q25で「知らない」、「わからない」と回答された方はお答えする必要はありません。Q26にお進みください。)

11.7 ある	84.4 ない	2.3 わからない	1.6 無回答	n=307
----------------	----------------	------------------	----------------	--------------

Q26 明るい選挙推進運動のシンボルキャラクター「選挙のめいすいくん」(封筒の表に記載されています)をあなたは見たことがありますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

10.3 ある	78.5 ない	8.0 わからない	3.2 無回答	n=2155
----------------	----------------	------------------	----------------	---------------

Q27 昨年12月の衆院選で総務省や都道府県・市区町村の選挙管理委員会及び明るい選挙推進協議会等が「投票に参加しましょう」という呼びかけを行いました。下記の中で見たたり聞いたたりしたものがある場合は、すべて選んで番号に○をつけてください。

43.3 新聞広告	1.5 銀行などのATM	n=2155
46.9 テレビスポット広告	1.5 コンビニのレジ画面	
8.1 ラジオスポット広告	1.8 有線放送	
11.3 交通広告(車内・駅・バス)	2.1 国、都道府県、市区町村のホームページ (Facebook、ツイッターを含む)	
3.9 雑誌広告(フリーペーパーを含む)	2.3 インターネット上での広告(バナー、動画広告など)	
15.3 啓発ポスター	0.4 スーパーのビニール袋やレシート	
6.3 啓発物 (ポケットティッシュ、花の種など)	0.2 ファミリーレストランなどのトレーマットや 割り箸入れ	
28.2 国や都道府県、市区町村の広報紙	0.4 その他()	
20.6 都道府県・市区町村などの広報車 (候補者の選挙運動用自動車は含まない)	15.8 見聞きしなかった (→7ページのF1へお進みください。)	
7.3 街頭・イベントなどでの啓発キャンペーン	10.1 わからない (→7ページのF1へお進みください。)	
12.9 立看板、広告塔、たれ幕、アドバルーン	2.2 無回答	
1.9 電光掲示板、大型映像広告		
3.0 ショッピングセンター、遊園地などでのアナウンス		

Q27SQ これらを見聞きしたことによって、知り得たことなどがありましたか。この中にあてはまるものがある場合はすべて選んで番号に○をつけてください。(Q27で「見聞きしなかった」、「わからない」と回答された方はお答えする必要はありません。7ページのF1へお進みください。)

71.3 選挙期日(投票日)が確認できた	11.8 小選挙区選挙と比例代表選挙の定数を知った	n=1549
21.4 投票場所が確認できた	13.6 一票の大切さを知った	
20.5 投票時間が確認できた	1.3 その他()	
9.5 投票方法を知った	8.9 わからない	
20.4 期日前投票時間、期日前投票所が確認できた	8.2 無回答	

F1 あなたは男性ですか、女性ですか。

47.0 男性	52.0 女性	1.0 無回答	n=2155
----------------	----------------	----------------	---------------

F2 あなたのお年は満でいくつですか。

9.7 20代	15.4 30代	17.7 40代	15.2 50代	21.7 60代	14.3 70代	4.9 80代	1.1 無回答	n=2155
----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	----------------	---------------

F3 あなたが最後に在籍した（または現在在籍している）学校を、下記の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

12.3 小学校・中学校卒（高等小学校を含む）	25.8 大学・大学院卒（旧制高校、旧制専門学校を含む）	n=2155
42.7 高校卒（旧制中学校を含む）	0.3 わからない	
17.4 短大・高専・専修学校卒	1.5 無回答	

F4 あなたのご職業についてお尋ねします。下記の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

46.6 勤め	} <u>SQ1へお進みください。</u>	1.5 学生	} <u>F5へお進みください。</u>	n=2155
11.1 自営業主、自由業者		20.6 主婦		
1.9 家族従業		15.4 無職		

F4SQ1 (F4で「1 勤め」, 「2 自営業主、自由業者」, 「3 家族従業」と回答した人にお尋ねします) あなたの職業は下のように分類した場合、どれにあたりますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

21.8 経営者・役員・管理職	1.4 派遣社員	4.5 その他 ()	n=1299
46.5 正社員・正職員	23.9 パート・アルバイト・契約・臨時・嘱託	1.9 無回答	

F4SQ2 (F4で「1 勤め」, 「2 自営業主、自由業者」, 「3 家族従業」と回答した人にお尋ねします。) このように分類した場合、あなたの職業はどれにあたりますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

4.2 農・林・水産に関わる仕事（農作物生産者、家畜飼養、森林培養・伐採、水産物養殖・漁獲など）	n=1297
2.5 保安の仕事（警察官、消防官、自衛官、警備員など）	
4.3 運輸・通信の仕事（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）	
16.9 製造業の仕事（製品製造・組み立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）	
24.3 販売・サービスの仕事（小売・卸売店主・店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールス、理・美容師、コック・料理人、ウェ이터・ウェイトレス、客室乗務員など）	
20.3 専門・技術の仕事（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）	
13.6 事務の仕事（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の仕事など）	
6.1 その他 ()	
7.9 無回答	

(以下は全員にお尋ねします。) ←

F5 あなたは、この市（区・町・村）に何年ぐらい住んでいますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

24.6 生まれてからずっと	15.1 10年以上	5.9 3年未満	1.8 無回答
42.3 20年以上（生まれてからずっとを除く）	10.1 3年以上	0.1 わからない	

F6 あなたのご自宅から投票所へ行くのには、何分ぐらいかかりますか。1つ選んで番号に○をつけてください

n=2155

34.0 5分未満 47.3 10分未満 13.3 20分未満 3.2 20分以上 1.6 わからない 0.6 無回答

F7 あなたのご家族は、このように分類した場合、どれにあたりますか。1つ選んで番号に○をつけてください

n=2155

12.2 1人世帯 48.4 二世帯世帯（親と子） 1.5 その他の世帯（ ）
24.5 一世帯世帯（夫婦だけ） 12.7 三世帯世帯（親と子と孫） 0.2 わからない 0.6 無回答

F8 あなたは、このような団体に加入していますか。あればすべて選んで番号に○をつけてください。

n=2155

4.2 政治家の後援会 2.8 農協その他の農林漁業団体 1.7 NPO・地域づくり団体
24.7 自治会 5.8 労働組合 12.3 同窓会
3.5 婦人会 2.3 商工業関係の経済団体 1.6 その他（ ）
1.2 青年団・消防団 3.9 宗教団体 40.0 どれにも加入していない
5.7 老人クラブ（会） 15.8 同好会・趣味のグループ 2.2 わからない
6.5 PTA 1.1 住民運動・消費者運動・市民運動の団体 4.4 無回答

F9 あなたは、社会についての情報を何から得ていますか。もっとも多く得ているものを1つ選んで番号に○をつけてください。

n=2155

48.3 テレビ 19.3 新聞 0.9 家族や友人からの話 20.4 無回答
1.7 ラジオ 9.1 インターネット（Twitter（ツイッター）なども含む） 0.4 その他（ ）

F10 あなたは主に何を使ってインターネットに接続されていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

n=2155

39.9 パソコン 9.4 携帯電話（iモード等） 23.9 インターネットは使わない 9.1 無回答
12.5 スマートフォン 1.4 その他（ ） 3.9 わからない